

NACSIS-CAT/ILL の理念

平成 20 年度 NACSIS-CAT/ILL ワークショップ

平成 20 年 12 月 3 日 (水) 9:45~10:45

武蔵野大学文学部 小西 和信

はじめに

- NACSIS-CAT/ILL とは何か
- どう受けとめられているか
- NACSIS-CAT/ILL の評価について

本日の予定

- 内容
- NACSIS-CAT/ILL の歴史
- NACSIS-CAT/ILL の基本思想
- NACSIS-CAT/ILL の運用
- NACSIS-CAT/ILL 評価の試み
- 次世代 NACSIS-CAT/ILL に向けて
- おわりに

NACSIS-CAT/ILL の歴史：①歴史を調べるために

- 聞き取り調査の重要性
- 基本文献 (一部, 著者五十音順)

NACSIS-CAT/ILL の歴史：②起源を訪ねて

- 故馬場重徳先生
- 「学術文献行政と学術文献総合目録」1951
- 『学術文献総合目録』と『学術雑誌総合目録』

NACSIS-CAT/ILL の歴史：⑥学術情報センター

- 大学共同利用機関として誕生
- 運営組織
- 事業の発展

NACSIS-CAT/ILL の歴史：⑦CAT 先着理由

- CAT が先に着手された理由
- 産みの親は、産婆役は誰？

NACSIS-CAT の基本思想：①RC-ML 構想

- NC-RC-ML の3段階構成モデル
- モデルの限界
- 今となれば RC 機能も捨てがたい

NACSIS-CAT の基本思想：②書誌共有か並列か

- 書誌共有型
- 書誌並列型
- 書誌共有型のオンライン共同分担目録

NACSIS-CAT の基本思想：③実体—関係モデル

- 設計の考え方

NACSIS-CAT の基本思想：④ファイル設計

- NACSIS-CAT のファイル構成

NACSIS-CAT の基本思想：⑤リンク概念の採用

- 応用プログラムによるリンク管理
- NACSIS-CAT のリンク
- カードからデータベースへの移行期の工夫

NACSIS-CAT の基本思想：⑥レコードフォーマット

- 和書・洋書に同一フォーマット採用
- ISBD 区切り記号の採用
- アルファベットのタグ採用

NACSIS-CAT の基本思想：⑦書誌階層の導入

- 書誌階層の概念
- 書誌階層のデータベース中における表現方法
- 階層概念の問題

NACSIS-CAT の基本思想：⑧著者名典拠

- 欧米書誌ユーティリティでの著者名典拠ファイル
- まして我が国では
- NACSIS-CAT における著者名典拠の意義
- 運用上の問題点

NACSIS-CAT の基本思想：⑨インタフェース

- ライン型インターフェース→画面型インターフェース

NACSIS-CAT の運用：①さまざまな障害

- 不安定なシステム
- 図書館システムとの不整合
- 有力大学の不参加
- データベース件数が増加しない
- 「目録入力省力化・効率化」は夢か？
- 学術情報システムへの批判

NACSIS-CAT の運用：②システム改造の要望

- 目録システムの運用に関わる要望（国大図協）
- NACSIS 側からの回答
- システム提供側とユーザ側の緊張関係
- システム変更の評価

NACSIS-CAT の運用：③順調な発展期

- 所蔵登録件数 100 万件突破
- いくつかの評価（当時の）

NACSIS-CAT/ILL の運用：④成果の活用

- 情報検索サービス NACSIS-IR での活用
- ILL システムでの活用
- 参加機関の個別版提供
- Webcat
- WebcatPlus
- Z39.50 ゲートウェイサーバ・クライアント

NACSIS-CAT/ILL の運用：⑤多言語対応

- UCS (UTF8) への対応
- 多言語入力規則の作成
- 多言語参照 MARC の導入

■ 多言語資料入力 of 現状

NACSIS-CAT/ILL の運用：⑥特殊資料

- 音楽資料（楽譜、録音資料等）
- 和漢古書
- 教科書
- 展覧会カタログ
- 視聴覚資料
- 電子ジャーナル

NACSIS-CAT/ILL の運用：⑦遡及入力

- 初期の遡及入力
- 各参加図書館の自助努力
- 旧文部省による遡及入力事業
- NII による遡及入力事業

NACSIS-CAT の運用：⑧品質管理

- データベースの品質保持
- 品質の現状
- 課題解決に向けて

NACSIS-CAT 評価の試み：①5年目の評価

- 総合目録の作成・提供機能
- 図書館間相互協力（ILL）の活性化
- 目録作業の効率化と標準化
- 図書館のローカルシステム開発促進と普及

NACSIS-CAT 評価の試み：②幾つかの視点

- 総合目録データベースの影響（DB 研修講義・宮澤）
- カタログが少なくなった（長研 2006・相原）
- 参加機関のインセンティブ
- 利用者の視点からの評価は？
- 遡及入力の進行状況
- 人・体制の問題
- 本格的な評価のためには多くの研究者・図書館員の力が必要

次世代 NACSIS-CAT に向けて

- NII 次世代目録所在情報サービスの検討内容
- 『今後の図書館システムの方向性について』（2007.3）
- 個人的には

おわりに

- NACSIS-CAT/ILL の基本理念とは何か
- すべては、所蔵情報を届けるために！